



東京・春・音楽祭
—東京のオペラの森2015—
Spring Festival in Tokyo -Tokyo Opera Nomori 2015-



国立西洋美術館 ミュージアム・コンサート

「グエルチーノ展 よみがえるバロックの画家」 記念コンサート

4.8

[水] 11:00/14:00



阿部早希子

つのだたかし

vol.1 阿部早希子(ソプラノ) つのだたかし(ティオルバ)

フェッターリ:恋する者たちよ、教えてあげよう
カッチーニ:東方の門から
モンテヴェルディ:苦しみはかくも甘く
／ほか

ソプラノ:阿部早希子
ティオルバ、バロックギター:つのだたかし
お話:渡辺晋輔(国立西洋美術館 主任研究員)

イタリアで数々のコンクールに入賞、多くの音楽祭、歌劇場に出演する阿部早希子と、古楽のジャンルを超えて活躍するつのだたかし。劇的なイタリアバロックの魅力や鮮やかに伝えるデュオの誕生です。

4.9

[木] 11:00/14:00



江崎浩司

宮崎容子

vol.2 江崎浩司(リコーダー)

テーマ:ソナタ イ短調
ファルコネーリ:3世のためのフォリア ニ短調
カステッロ:ソナタ 第9番 ハ長調
メールラ:チャッコーナ
／ほか

リコーダー、バロック・オーボエ:江崎浩司
バロック・ヴァイオリン:宮崎容子
バロック・ファゴット:永谷陽子
お話:渡辺晋輔(国立西洋美術館 主任研究員)

日本におけるリコーダーの第一人者として、テレビ出演や指揮活動も展開している江崎浩司を中心に編成されたアンサンブル。グエルチーノの絵画から聞こえてくるバロック期の音世界へと誘います。



永谷陽子

よみがえるバロックの画家
グエルチーノ
GUERCINO 展

会期:3/3[火]~5/31[日]
休館日:月曜日(ただし、3/30,5/4,5/18は開館)
開館時間:9:30~17:30
※入館は閉館の30分前まで
(金曜日は20:00まで開館)
観覧料:一般¥1,500、大学生¥1,300、高校生¥800
※中学生以下は無料
※心身に障害のある方とその付添者
1名は無料(入場の際に障害者手帳
をご提示ください)
主催:国立西洋美術館、
ポーロニャ文化財・美術館特別監督局、
フェント市、TBS
お問合せ:03-5777-8600(ハローダイヤル)
<http://www.tbs.co.jp/guercino2015/>



グエルチーノ 《聖母被昇天》 1622年頃 油彩/カンヴァス
チェント、サンティッシモ・ロザリオ聖堂

会場:国立西洋美術館 講堂/各公演 全席自由¥2,600(各回約60分)
コンサート当日、「グエルチーノ展 よみがえるバロックの画家」をご覧いただけます。

【チケットのお申込み】東京・春・音楽祭チケットサービス

TEL: 03-3322-9966(営業時間10:00-18:00 土日祝・休) WEB: www.tokyo-harusai.com(登録無料)
ぴあ(☎597-887)、e+, ローソンチケット(☎34317)、東京文化会館チケットサービスでも取扱。

【お問合せ】 東京・春・音楽祭実行委員会 TEL:03-5205-6497

※記載の情報は2014年11月27日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる可能性がございますが、出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※各公演情報欄に掲載している曲目は、当日の演奏順とは異なります。

東京・春・音楽祭 —東京のオペラの森2015—

開催期間
3月13日(金)~4月12日(日)

春が訪れ
桜がひらいて
音楽がはじまる
上野の森に

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りです。明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1カ月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワーグナー・シリーズや、国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約130公演を開催いたします。桜が咲き誇る春のひとときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭-東京のオペラの森2015-」が東京-上野の春を美しく彩ります。